

# 第5回山口県緩和ケアチーム研修会報告書

山口大学医学部附属病院  
緩和ケアセンター事務局

## 開催概要

開催日時：令和5年9月25日(月)18:00~19:00

主催：山口大学医学部附属病院緩和ケアセンター

後援：山口県健康福祉部医療政策課

開催形式：Web会議システムによるオンライン開催

参加施設：国立病院機構岩国医療センター

山口県厚生農業協同組合連合会周東総合病院

地域医療機能推進機構徳山中央病院

山口県立総合医療センター

国立病院機構山口宇部医療センター

山口県済生会下関総合病院

医誠会都志見病院

山口県厚生農業協同組合連合会長門総合病院

山口大学医学部附属病院

受講者数：43名(医師6名、心理師2名、看護師24名、保健師1名、薬剤師6名、  
管理栄養士3名、MSW2名、事務職員1名)

## プログラム

開会挨拶 山口県健康福祉部医療政策課 下川 直伯

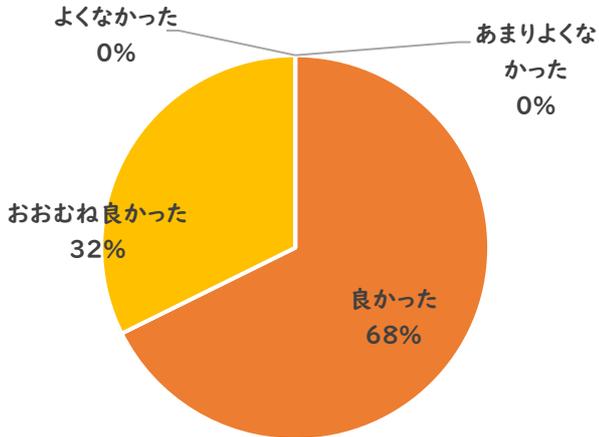
18:00~19:00 特別講演「山口県におけるがんゲノム医療の現状」

山口大学医学部附属病院 遺伝・ゲノム診療部 教授 伊藤 浩史 先生

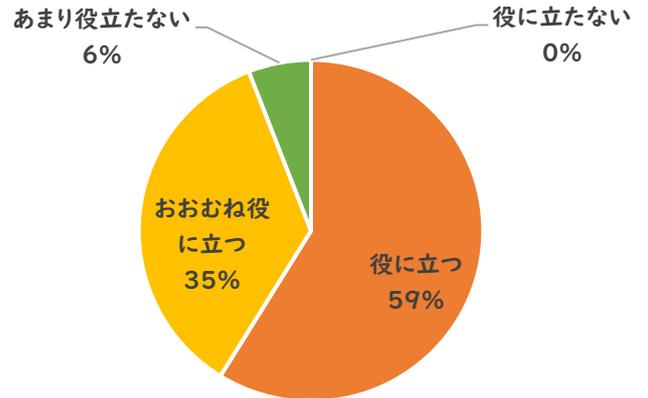
閉会挨拶 山口大学医学部附属病院 緩和ケアセンター 助教 山縣 裕史

## アンケート

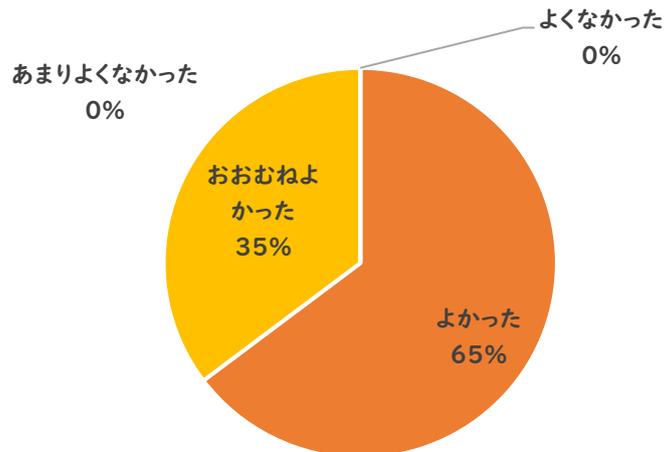
### この研修会に参加してよかったですか？



### この研修会で得たことは今後の緩和ケアチーム・緩和ケア病棟での活動に役立ちますか？



### 特別講演はいかがでしたか



### 緩和ケアチーム研修会で取り上げてほしいテーマや内容についてお聞かせください。

- ・ACPIについて患者に話をするタイミング、きっかけ作りに悩んでいるので、それらについて。
- ・ACPを使用した症例など。
- ・ACPの取り組み。
- ・がんゲノム医療をまた違った視点でお願いしたいです。
- ・スピリチュアルペインについても学んでみたいです。
- ・AYA 世代の患者さんとの関わり方。
- ・看取りを在宅で希望される患者の症状コントロールについて。
- ・ACP の実践について。

- ・がん腫と化学療法。
- ・地域連携。
- ・在宅緩和ケア。
- ・在宅における緩和ケアについて。
- ・研修会の企画のコツ、魅力的な研修とは・・・など。
- ・患者さんが選択する治療法によって関わり方が変わると思うので、最新の治療や薬の情報が聞けると嬉しい。
- ・在宅医療など地域連携について、どのような課題が山口県の医療ではあるのか、その実際を伺えたらと思います。
- ・ACP。
- ・医療行動経済学について。
- ・認知症の緩和ケア。
- ・irAEについて。
- ・小児への病状説明、告知、親御さんへのサポート、意思決定支援。
- ・就労支援。
- ・自殺対策。
- ・ポリファーマシーの取り組みについて、緩和ケア医師、緩和ケア薬剤師さんから聞きたい。

### **緩和ケアチーム研修会のご感想や、ご要望についてお聞かせください。**

- ・症例や最近の動向などの情報があり、分かりやすかった。
- ・パネル検査目的で他院へ紹介、相談するケースが年に数件あるので、ゲノム医療の現状が学べて良かったです。
- ・治療や診断に必要な医療費がまだまだ高額であると感じた。若年層の患者さんには何か負担を軽減する様なシステムにして、少しでも多くの患者さんが受けやすいようにすれば良いなど感じた。
- ・今回のテーマがとても興味がある分野で面白く拝聴しました。
- ・アンケートですが、可能ならグーグルでしていただくと参加者の負担が減ります。
- ・遺伝子パネル検査について、最近耳にすることが多く、関心も高まっている中でとても分かりやすく、検査内容、医療体制等の知識を深めることができました。ありがとうございました。
- ・最新の情報が聞けて勉強になりありがたかったです。
- ・今後も ZOOM 開催が参加しやすいです。
- ・web 開催がいい。
- ・ゲノムについての講演を初めて聞いてとても良い学びになりました。

- ・当院ではゲノム医療は行っていませんが、とても興味深い内容で、理解することができました。
- ・エキスパートパネル、遺伝子パネル検査について、詳しいところまで紹介してもらい、理解が深まったと感じました。
- ・難しい部分もありましたが、勉強になりました。ありがとうございました。
- ・奥深い研究の賜物を感じました。
- ・web 開催や、時間が丁度よく、参加しやすかった。
- ・がんゲノム医療について、知識を多く得ることができました。(将来的に全ゲノム解析が治療前に可能になれば治療薬に結びつくことが可能。費用面で難しいことや、薬剤の開発も課題・・・など)。
- ・緩和ケアチームメンバーに研修の参加を呼び掛けたが、がんゲノム医療に携わっている医師や看護師にも声かけられるればよかったと思った。
- ・数あるがん治療の中で、ゲノム解析を行うことにより、最適で副作用の少ないものを選ぶことのできる未来に向け希望の持てる医療だと思いました。今まで聞きかじり、少し勉強はしてみたことがありましたが、難しく感じていました。しかし、今回の講義は非常にわかりやすく、山口大学病院の役割や現状を知る良い機会になりました。まだまだたくさん聞きたかったです。早くがんゲノム医療がもっと身近に私たちの通常医療に取り入れられる日が来るといいと思いました。
- ・ZOOM での開催は、移動時間が省け、気軽に参加できるので今後も続けていただきたい。
- ・がんゲノム医療により、人生がより豊かになる可能性が見えました。医療者のみならず、市民にもこの知識が入ると生き方の選択肢も増えるかなと思われ、今後の希望にもなりました。
- ・研修を企画していただきありがとうございました。
- ・ゲノム医療の最新情報、県内の受け入れや、山口大学病院のパネル検査実績など聞くことができて、傾向を知ることができ、大変勉強になりました。
- ・アンケート集計をオンライン形式にしていきたい。